



晴ればれチャンネル17 2007

ぬくもりある市政の実現!

川崎市議会 平成19年第1回市議会定例会(予算審査特別委員会)及び第2回市議会臨時会、第3回市議会定例会(6月議会)について合併号としてご報告いたします。

山田はるひこNEWS

●発行所:川崎市議会 ●発行人:山田晴彦 川崎市宮前区野川2650-15
TEL:788-1858 FAX:788-2695
●印刷所:光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

3月6日 予算審査特別委員会での質問

設置 12月議会に提案した防犯灯の設置基準や安心歩行エリア等の進捗状況について

回答 市は、3月に庁内連絡会議を設置し、施設部会と安全部会を立ち上げ防犯灯の設置基準や安心歩行エリア、防犯灯管理プレート等の管理体制について検討に入った。また、安心歩行エリアについては小学校ごとに作成した地域安全マップをもとに危険箇所への改善を行っていくとの答弁がありました。

12月議会に提案した青色防犯灯設置について

回答 9月までに青色防犯灯を設置すると答弁がありました。すでに、6月には中原区内の町内会3箇所ですべてに実施しています。



6月に設置しました!

6月26日 東京新聞

子どもを守る 子どもたちを守る安全、防犯安全情報について

回答 学校や警察等へ寄せられた防犯情報を教育委員会が判断し小学校へメール配信を行うようになった。19年度は、中学校や幼稚園へ拡大してまいりたいと答弁がありました。

回答 市内全小学校の校門にカメラ付き電気鍵が設置されることになったと答弁がありました。

5月20日 市議会臨時会

19年度まちづくり委員会の委員として公明党から山田晴彦議員と本間悦雄議員、花輪孝一議員が選任されました。

7月2日 第3回定例会での一般質問

安全安心 3月議会に続き、防犯版安全・安心のまちづくりについて

3月の質問で防犯灯を省エネ型タイプにすれば既存型と比べて、明るく電球の寿命も長持ちすることから年間約5500万円の節約効果になることがわかりました。

省エネ型防犯灯の促進のために助成の拡充や市の宅地開発指針の見直しをおこない防犯灯設置要綱に省エネ型防犯灯と明記すべき

回答 市は省エネ型防犯灯の助成拡充策を検討する、また防犯灯設置要綱は改正すると答弁しました。

土砂災害防止対策について

平成17年6月議会ですべての土砂災害危険箇所への総点検・調査を市に求めましたが、進捗状況と成果について

回答 点検調査は、17年度164箇所、18年度184箇所ですべてを終了する。この間高津区、宮前区で急傾斜地崩壊危険区域の指定などの成果が得られたと答弁がありました。

火災罹災者への支援拡充策について

火災罹災者へ配られている罹災された方へのご案内の充実と夜半時における一時避難場所の確保が日中と比べて困難なことから高齢者や具合の悪い方等への対応として宿泊施設との災害時協定を結ぶべき

回答 市は広報について具体的内容を明記し、より一層の充実を図る、また罹災者宿泊施設等については関係者と協議しながら円滑な確保に努めるとの答弁がありました。



一般質問に立つ山田議員

稲荷坂交差点に右折車線を設置!

昨年6月議会ですべての土砂災害危険箇所への総点検・調査を市に求めましたが、進捗状況と成果について



写真/稲荷坂交差点付近

矢上川流域(野川地区)に排水ポンプ施設が完成!

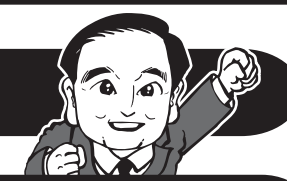
16年度決算審査特別委員会と昨年の予算審査特別委員会の二度にわたり野川1115番地付近の浸水対策を取り上げてきました。その結果、6月迄に工事が終わり、排水ポンプ施設が設置されました。



写真/野川1115番地付近

中越沖地震の救援募金を実施する!

7月16日に発生した新潟県中越沖地震の被災者へ救援募金活動を公明党川崎市議団として8月4日午前10時半から川崎駅と溝の口駅の2箇所で行いました。いまだ1000人を超す方々が避難所生活をされている現状等の呼びかけに多くの方々のご協力を得ることが出来ました。ご協力いただいた皆様の真心に心から感謝申し上げます。



山田はるひこの晴ればれ市民相談

地域問題・福祉・法律・子育て・教育・住まいの事など何でもお気軽にご相談ください。

TEL 044(788)1858 FAX 044(788)2695

市議会、がん対策について研修会を行う

6月5日放射線治療の第一人者で東大病院の中川恵一先生を迎えて市議会研修会を開催しました。今回のテーマは「変化する日本のがん医療体制」についてです。先生からは、がん患者のセカンドオピニオン制の考え方、がん治療には外科手術のほか放射線治療の選択肢とその有効性、治療の言葉の持つ意味から緩和ケアの重要性について学ぶことが出来ました。



ミニバスの6ヶ月試行運転が始まる

野川南台のミニバスが試行運転を再開しました。今回は、7月18日から半年間、週3日(月・水・金)、午前9時から午後3時台の間、1日18本の運行を行うものです。昨年11月の1ヶ月間の試行運転に続き平成20年度本格運行へ向けての最終段階になるものです。地域の方々の期待も高まっています。



ホームページリニューアル!

日々の活動のページや、知って得するお役立ち情報も掲載! ドンドン、活用してください。

http://www.yamada-haruhiko.net/

山田はるひこ
市民相談
2,534件